

子どもが夢中になる「オンラインゲーム」とは ～オンラインゲームの注意点～

保護者向け
第8号
送信日
2024/10/25

コロナの時期、人との接触ができない、外出できないという環境で、子どもたちは大人以上にストレスを感じていました。そんな中、子どもたちの生活で一気に広がっていったのが『オンラインゲーム』です。子どもたちを夢中にさせる「オンラインゲーム」の注意点はどんなものがあるのでしょうか。



購入・導入の際に対象・推奨年齢を確認していますか？

- 映画やおモチャ同様、アプリにも市販のソフトにも、全てのゲームに対象年齢がある
- 対象・推奨年齢は、内容や遊び方などが基準になっています。購入・導入の前に必ず確認を！
- 💡 プレイや実況の動画はどんなゲームなのか映像で確認できて便利

App Store (iPhone, iPadなど)
4+ 9+ 12+ 17+

Google Play ストア (Android™ 端末)
3+ 7+ 12+ 16+ 18+

年齢の区分に違いはあるが記載のないアプリはない！

ゲームの種別も確認を！

この部分は横にスクロールしてしっかりチェック

対象年齢を区分する際に目安となった内容の種別

年齢区分マーク

実際にゲームするとき、何をどう気をつける？

【ケース1】友達がやっているゲームをしたい！

対象年齢未滿の子も注目するようなゲームはありますが、兄姉や保護者と一緒ではなく“同じ年の友達と”はダメ。
みんながやっているようなら、学校や保護者同士で話し合い「危険があるかも？」を共有しましょう。



【ケース2】 チームで戦うゲームをするなら…

弱くてはぶかれた、自分だけアイテムをもらえない、勝手に抜けれられないなど、チーム戦特有の問題も。対象年齢に達していても不向きなタイプもいることを理解して、お互いに“無理をしない・させない”で楽しみましょう。



【ケース3】 ボイスチャットができるゲームは…

中学生未満が遊べるものは基本なし。対象年齢が高いアプリ・機能を導入したため、誘い出し被害にあった子もいます。年齢などルールを守り、ネットだけの仲間とはプレイに関係ない個人的な話はしないなどの用心を！



【ケース4】 安全にゲームを楽しみたい！

子ども専用の機器にはフィルタリングやペアレンタルコントロールを上手に使って、年齢に合う利用環境設定を。
親子共有の機器は、アカウントを分けて個々に設定する方法も！



オンラインゲームは、ゲームを継続させるため「レアアイテム」「ガチャ」というようなやめられない仕組みがたくさんあり、子どもたちは簡単にのめり込んでしまいます。
たまには、「誰と一緒にやってるの？」「このアイテムってどうしたらもらえるの」など、話してみることも大切です。



子どもが遊んでいるゲームについて興味をもって話してみよう。

【出典】インターネットトラブル事例集2024年版(総務省)

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

X(エックス)
安全安心ふくい

インターネット
安心安全通信HP

【お問い合わせ】

福井県防災安全部県民安全課

☎:0776-20-0745(直通)

メール:kenan@pref.fukui.lg.jp

